

プログラム様式

プログラム名	かお・かお・どんなかお	
対象年齢	5歳児	
ねらい	メッセージ	人にも表情があるように、自然にも表情があることを知る
	発見・体感できること	・花にも命があることを知る
参加者のめやす	幼児 38人 / 支援者 4人	
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺・林・公園 山・里 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	 これから皆さんには「しぜん」を使って、大人のみなさんと遊んでもらいます。よろしくね！	
5分	(1) 導入・遊びの説明	・自然物で顔をつくる。外で遊ぶことを伝える。→自然物がどのような物か説明
5分	(2) テーマを引く	・言葉のカード（ニコニコ・シクシク・スヤスヤ）を引いてもらう。チームごとに始める。 ・他のグループにバレないようにひっそりとテーマを話す。

田畑・園庭

年中

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
10分	(3) 素材集め	・予め終わりの時間を伝える。
10分	(4) 顔作り (5) 表情を当てる	・それぞれのチームの表情を当て合う。 ・各チームが顔を作った後、1列に並んでもらい、他のチームの顔をそれぞれ見てもらう。
	(6) まとめ	・グループごとに再び並んでもらう ・身近な植物にも表情があることを伝える。（子どもたちに植物を見せながら伝える。）
		【園や家庭へ帰ってから】 ○園に帰ってから ・散歩先で自然物を拾って、顔を作る。 ・自然と自分の生活体験を一致させる。 ・自然を大事にすることから、人を気遣う思いを育ててもらいたい。 →擬人化することで、命の大切さを感じてもらおう。 ○家庭に帰ってから ・身近な自然の表情について話してもらおう。 ・家の道具・もので顔を作ってみよう。
	準備物・教材等	・表情カード ・色画用紙×6

